別紙１

財務省第２入札等監視委員会平成２０年度第４回定例会議審議概要

<table>
<tr><td>開催日及び場所</td><td colspan="2">平成21年６月12日（金）　仙台国税局３階会議室</td></tr>
<tr><td>委員</td><td colspan="2">委員長　高田　敏文（東北大学大学院経済学研究科会計大学院教授）
委　員　青木　雅明（東北大学大学院経済学研究科会計大学院教授）
委　員　齋藤　　誠（東北学院大学副学長）</td></tr>
<tr><td>審議対象期間</td><td colspan="2">平成21年１月１日（木）～ 平成21年３月31日（火）</td></tr>
<tr><td>抽出案件</td><td>４件</td><td>（備考）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">競争入札（公共工事）</td><td rowspan="2">２件</td><td>契 約 件 名：公務員宿舎亀岡住宅（第２期）整備事業
契約相手方：株式会社青葉の里
契 約 金 額：2,435,896,849円
契約締結日：平成21年１月19日
担 当 部 局：東北財務局総務部会計課</td></tr>
<tr><td>契 約 件 名：相馬税務署外並田第一宿舎居室天井改修工事
契約相手方：東北ビルハード株式会社
契 約 金 額：2,887,500円
契約締結日：平成21年２月20日
担 当 部 局：仙台国税局総務部営繕監理官</td></tr>
<tr><td>随意契約（公共工事）</td><td>－件</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">競争入札（物品役務等）</td><td rowspan="2">２件</td><td>契 約 件 名：合同宿舎郡山住宅（第三地区）敷地分筆測量等業務
契約相手方：社団法人福島県公共嘱託登記土地家屋調査士協会
契 約 金 額：1,102,500円
契約締結日：平成21年２月３日
担 当 部 局：東北財務局総務部会計課</td></tr>
<tr><td>契 約 件 名：郵便料金計器の購入
契約相手方：株式会社キクチ
契 約 金 額：13,965,000円
契約締結日：平成21年３月４日
担 当 部 局：仙台国税局総務部会計課</td></tr>
<tr><td>随意契約（物品役務等）</td><td>－件</td><td></td></tr>
<tr><td>応札（応募）業者数1者関連</td><td>１件</td><td>※　競争入札（物品役務等）「合同宿舎郡山住宅（第三地区）敷地分筆測量等業務」に同じ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">委員からの意見・質問、それに対する回答等</td><td colspan="2">意見・質問</td><td>回答</td></tr>
<tr><td colspan="2">次葉のとおり</td><td>次葉のとおり</td></tr>
<tr><td>委員会による意見の具申又は勧告の内容</td><td colspan="2">なし</td><td></td></tr>
</table>

意 見 ・ 質 問	回　　答
【第３回定例会議における検討事項】 　第３回定例会議で審議した除排雪業務について、連年１者応札となる事情等の調査結果を説明していただきたい。	当該案件については、委託当初、複数者による一般競争入札が行われていたことから、１者応札となる事情等の調査に当たっては、過去に応札した業者に対し、入札に参加しなくなった事情等を聴取した。 　その結果、①落札価格が連年低価となっているため、②積雪量にかかわらない定額保証分が加味されていないため入札参加を見合わせている。また、中には、指名競争なら参加したい等対応が難しい意見もあった。 　このため、今後は、業界紙への情報掲載依頼等対応可能な方策を検討し、引き続き、１者応札の解消に努めたいと考えている。
除排雪業務は、冬期間限定で降雪量に大きく左右されるという根本的な問題を抱えており、定額保証分についての業者の主張にも相応の理由があるため、かなりデリケートな問題である。 　どんな案件でも一律に、競争性を確保しなければならないとすることや１者応札は駄目と機械的に判断するのではなく、国にとって最良の調達方法を議論する場が必要と考える。	
【事案１】 契 約 件 名：公務員宿舎亀岡住宅（第２期）整備事業 契約相手方：株式会社青葉の里 契 約 金 額：2,435,896,849円 契約締結日：平成21年１月19日 担 当 部 局：東北財務局総務部会計課	
２回目以降の入札価格については、１回目の入札の最低入札価格を下回らないのか。	入札説明書にあるとおり、開札に当たっては予定価格範囲内の者の登録受付番号のみ発表することとしており、最低入札価格は公表していないことから、２回目以降の入札価格が最低入札価格を下回らない場合がある。
グループで入札参加することとしているが、その理由は何か。	本件は、設計、建設、維持管理という職種の違う業務を混在させて行う業務であるため、１者で行うよりもそれぞれの専門業者を集めた方が、規格面や品質向上といった観点から望ましいためである。
ＰＦＩはグループでやっているが、金融機関は入らないのか。	審査に当たってはファイナンス面も含め審査するが、契約は設計、建設、維持管理という直接的な業務の請負等であるため、契約の相手方はその業者としている。
【事案２】 契 約 件 名：合同宿舎郡山住宅（第三地区）敷地分筆測量等業務 契約相手方：社団法人福島県公共嘱託登記土地家屋調査士協会 契 約 金 額：1,102,500円 契約締結日：平成21年２月３日 担 当 部 局：東北財務局総務部会計課	

意見・質問	回答
調査士法によって、登記ができる測量業者が制限されるとのことだが、登記を必要とする今回の入札に参加可能な資格業者は、福島県に限ると何者いたのか。	当局の競争参加資格で土地家屋調査として登録している業者は５者あるが、そのうち登記を可能としている業者は２者である。
宿舎敷地（地番：郡山市希望ヶ丘５５－２）の分筆測量をしないと国有地を売払いできないのか。	不要となった宿舎敷地の一部を売払処分するため、５５－２については分筆測量する必要がある。
【事案３】 契 約 件 名：相馬税務署外並田第一宿舎居室天井改修工事 契約相手方：東北ビルハード株式会社 契 約 金 額：2,887,500円 契約締結日：平成21年２月20日 担 当 部 局：仙台国税局総務部営繕監理官	
入札に参加した３者の入札金額を比較すると、落札者とそれ以外の者でかなりの開差があるのはどのような理由か。	入札に参加した３者は、当局が同時期に発注した同様の他の工事の入札へも参加しており、想像ではあるが、ロットを考慮して入札金額を設定したものと思われる。
アスベスト対策工事には、どのような工法があるのか。	アスベストを除去する工法、囲い込みする工法、吹付材により固める工法がある。
工法は誰が決定するのか。	コスト面、工事現場の現状等を考慮の上、発注側が決定する。
【事案４】 契 約 件 名：郵便料金計器の購入 契約相手方：株式会社キクチ 契 約 金 額：13,965,000円 契約締結日：平成21年３月４日 担 当 部 局：仙台国税局総務部会計課	
入札に参加した３者とも、応札に当たっては、同一のメーカーの郵便料金計器を提示しているが、他のメーカーは製造していないのか。	郵便料金計器は、一社に限らず、複数のメーカーで製造していると聞いている。
特定の品を意識した仕様となっていないか。	設置スペースや機能等、ある程度当局のニーズに沿った仕様としている。
【総評】 １　審議した４件の事案に係る入札手続並びに入札は、適正に行われたと了解した。 ２　要望として３点申し上げたい。 イ　ＰＦＩ方式については、そのメリット等について、発注側として、よく勉強していただきたい。 ロ　１者応札案件については、その原因を調査する等の一定の対応をしながら、最善の調達方法について引き続き検討していただきたい。 ハ　物品調達の際の仕様については、所期の目的及び機能要求のみとし、ハードは入札参加者が選択できるものとしていただきたい。	